第３回 すくわくプログラム

～音楽演劇表現活動～　　2026.6.24













「すくわくプログラム」は、すべての乳幼児の「伸びる・育つ（すくすく）」と「好奇心・探究心（わくわく）」を応援する幼保共通のプログラムです。幼稚園や保育所といった施設類型の垣根を越え、主体的・協働的な探究活動を通じ、子供の豊かな心の育ちをサポートし、非認知能力の育ちにも繋がっていきます。

４ 月よりスタートした『すくわくプログラム』３ 回目となる今回は、ピアノ講師のきょうこ先生が来て下さり、ピアノの音を聞きながら様々な表現方法を学ぶ回でした！
転調という言葉を教えてもらい、同じ歌でも元気いっぱいな音色、悲しいような暗いような音色…様々な表現が出来るということを教えてもらいました。
実際にみんなの知っている「さんぽ」や「きらきら星」に合わせて、走ったり歩いたり、動物の真似をしながら動いたりと、全身を使って様々な表現をしながら楽しむことができました✨
途中で読み聞かせをしてくれた『アマガエルのうた』という絵本では、情景に合わせたピアノの音と、あさみ先生の素敵な歌が合わさって、絵本を見ているというよりはミュージカルを見ているような気分に！
さっきまで賑やかだった子ども達も、あさみ先生の歌声が響いた瞬間にピタッと静かになり、とっても集中して見ることができていましたよ。終わった後も絵本の歌を口ずさむ子ども達でした♪